

「血液さらさら」の薬を飲んでいませんか？

血液さらさらの薬とは、血栓ができやすく、血管が詰まりやすい方の血液を、固まりにくくさらさらにする抗血栓薬のことです。高血圧や高脂血症などの生活習慣病や、動脈硬化などの影響で血栓ができると、脳梗塞、心筋梗塞、心不全など重篤な病気を発症しかねません。血管を詰まらせないためには、薬を欠かさずに飲むことが肝心です。

以前は、歯科で外科処置を受ける前に服薬を中断していただいていた。しかし現在は世界的に考え方が変わってきており医科と歯科が密接に連絡をとり、しっかりとした止血処置をおこなえば抗血栓薬を中断しない方が安全だという考え方になってきました。

Q 抗血栓薬って何の薬ですか？

<抗血小板薬の代表的なもの>

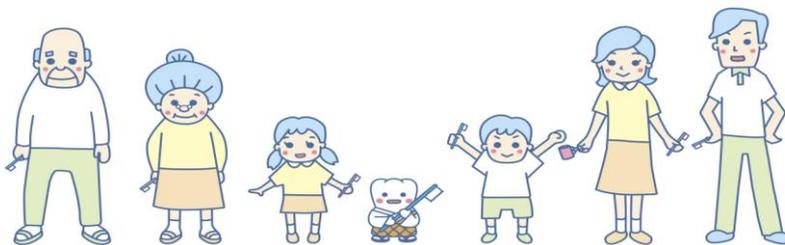
A 抗血栓薬には大きく分類すると2種類あります。ひとつが抗凝固薬で、ワルファリンです。

もうひとつが抗血小板薬です。

抗血小板薬は大変種類が多く、右記に挙げただけではなく後発品もぞくぞくとでてきています。毎日飲まれる薬を把握して頂く事はとても大事です。

是非一度医師や薬剤師に確認されてみましょう。

- バイアスピリン®
- バファリン®
- パナルジン®
- エパデール®
- プレタール®
- ペルサンチン®
- プラビックス®
- プロサイリン®
- ロコルナール®
- アンブラーグ®



安心安全な歯科医療のために。

一見つながりがなさそうな歯科の治療と循環器系の治療。でも、実際にはとても密接な関わりがあります。現在は、医科のガイドラインに続き、歯科のガイドラインが発行され、医科と歯科の相互理解と共通認識の土台が出来あがっています。

決して抗血栓薬を自己判断で中断せず、医師や歯科医師に相談してみましょう。

患者さんからの申告で医院は様々な準備をします。

正しい服薬状況をお伝えください。

クインテッセンス社出版 nico2011.11 月号より

術前・術後の注意事項は必ずお守りいただきますようお願いいたします。